



NEWS

THE TETSUJIN NEWS

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

発行所 株式会社東部鉄人二コース事務局
神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128
FAX.042-762-9593
編集 鈴木 航
https://www.tobu21.co.jp

Vol.180
2025
8月号

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

高架下などの上空制限があってもしっかり対応します!

某駅高架下土木工事

本件は某駅高架下電気諸室の浸水対策土木工事に伴う鉄筋コンクリート造止水壁設置工事です。

元請様からご相談いただいた当初は、他メーカーで考えていたが、非常に厳しい現場状況のため、本当に施工可能か不安なので、まずは鋼管杭メーカー兼施工会社でもある(株)東部に現地確認してほしいというご依頼でした。早速弊社工事部担当が現地へ行き、搬入ルート、施工スペース、上空制限などを確認し、鉄道高架下の有効高さに合わせた、短尺リーダー仕様の杭打機を選定。杭長を2mずつ継ぐことで打設可能、鉄道橋脚との離隔距離を保ちながら接触がないよう充分注意することなどの諸条件を元請様と協議すると共に、弊社での近接施工実績、無排土工法という面も含めて評価いただき、e-pile nextを採用いただくことができました。実施工に於いても安全作業に注力しながら、支持層へ確実に貫入し無事完工いたしました。

元請様には搬入誘導や養生鉄板、鉄道橋脚養生などの安全対策等のご協力をいただき安全且つ無事完工できました。

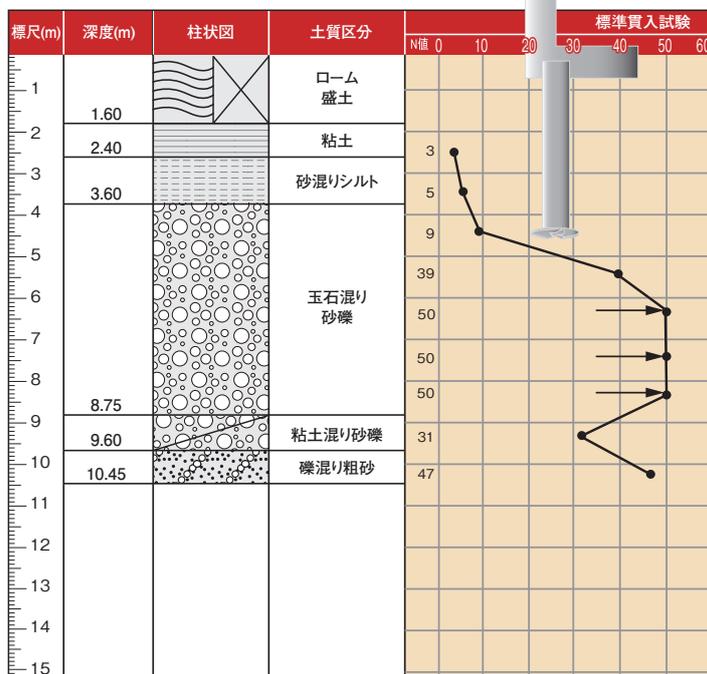
☆ご採用いただきまして、誠に有り難うございました。



工事概要

工事名	某駅高架下土木工事	杭径	φ216.3 mm
施工地	神奈川県川崎市高津区	拡翼径	Dw 450 mm
用途	防水型止水壁	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート造	深度	SGL -4.35m
延床面積	-	支持力	267kN
工期	2025年7月7日~2025年7月10日	本数	9本

ボーリング柱状図



e-pile next

国土交通省大臣認定工法



全ての鍵は杭先端にあり

公共土木・公共建築での活用拡大 国土交通省「NETIS」

登録番号: KT-160071-A

- 国土交通省大臣認定 TACP-0641 砂質地盤(礫質地盤含む) TACP-0642 粘土質地盤
- 日本建築センター 基礎評定(引抜支持力) BCI 評定-FD0540-02 砂質地盤、礫質地盤、粘土質地盤
- 日本環境協会 エコマーク認定 08 131022号

全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

高力構造 / 拡翼断面図



FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile

検索

Tobu 株式会社 東部
https://e-pile.com

■ 本社
〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢 1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■ 本店 / 経理室
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

■ 東京営業所
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2
朝日生命幡ヶ谷ビル6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

■ 相模原機材センター
〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋1-4-37
TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682





神奈川県ロボット導入支援補助金のご案内

神奈川県では、様々なロボットが社会に溶け込む「ロボットと共生する社会」を実現していくため、「さがみロボット産業特区」で商品化したロボットを導入する方への補助を実施しています。

神奈川県ロボット実装促進センターのご紹介

ロボットを含め、デジタル化(DX)を通じて、施設運営の効率化を図る動きが広がりつつあります。ロボット実装促進センターでは、こうした県内施設(例：鉄道駅、商業施設、文化施設、教育施設、医療施設、介護施設など)の取り組みをサポートします。

【申請受付期間】令和8年2月13日(金曜日)まで

※予算の上限に達した場合には、期限前でも受付を終了することがあります。

【申請できる方】

- 1 県内に事務所又は事業所を有する法人・個人事業者等(地方公共団体等を含む)
- 2 県内の事務所又は事業所等(地方公共団体等を含む)
- 3 県内に在住している個人
- 4 ①・②・③にロボットを貸与するため、ロボットを購入するリース業者・レンタル業者

【補助金額】

導入経費の1/3

※購入の場合：本体価格及び対象付属品等の価格
※貸与を受ける場合：本体及び対象付属品等の当該年度における賃料

ただし、同一年度内の補助限度は以下のとおり

- ・補助上限額 1申請者につき100万円
- ・補助上限台数 制限なし

詳しくは
神奈川県のHPを
ご確認ください



ワンポイント 健康コラム

<<オフィスでのクーラーつけすぎによる弊害と対処法>>

非常に暑い日が続いていますが体調は崩していませんか？

今回はオフィスでのクーラーつけすぎによる弊害と対処法をご紹介します。

■職場でのクーラーつけすぎによる弊害

- 体調不良を訴える社員が増える
長時間冷房にさらされることで、頭痛・倦怠感・冷え・肩こりなど「冷房病」の症状が起きやすくなります。
- 集中力、生産性の低下
体が冷えすぎると血流が悪くなり、集中力が落ち、パフォーマンスに影響を与えます。
- 社内の温度差トラブル
「寒すぎる」「暑すぎる」といった個人差による不満が生まれ、職場の雰囲気や人間関係に悪影響が出ることも。
- 空気乾燥による健康リスク
冷房による乾燥で、喉の痛み・風邪・肌荒れなど、健康リスクが高まります。
- エネルギーの無駄遣い・経費増加
必要以上に冷やすと電気代が上がり、企業の経費や環境意識への配慮にもマイナスです。

■職場でのクーラー対処法

- 温度設定のガイドラインを設ける(例：28℃推奨)
全員が納得できる適切な温度を共有・掲示し、社内で意識を統一しましょう。
- 風が直接当たらないように工夫する
座席レイアウトを調整し、冷風が直接体に当たらないよう、ブラインドやルーバーを活用。
- ひざ掛け・カーディガンの常備を推奨
体感温度の差を補うため、各自で調整できるアイテムを用意しておくで安心です。
- 加湿器や観葉植物で乾燥対策
加湿器の設置や植物の活用で湿度を保ち、快適で健康的な空間づくりを。
- 定期的な換気と空調のメンテナンス
冷房使用中でも数時間ごとの換気を心がけ、フィルター清掃や点検で空気質を維持。いかがでしょうか。快適なオフィス環境を整えてこの猛暑も乗り越えていきましょう!



COOL



猛暑日!

経理マンが行く

<リチウムイオン電池による発火事故>

こんにちは。管理部経理課の鈴木 航です。最近、報道でよく目にするリチウムイオン電池による発火事故。

特に猛暑が続き、気温が高くなるこの時期は、電池内部の温度が上昇し発火のリスクが高くなるため、正しい知識を身につけ、注意して使用するよう注意喚起が呼びかけられています。

【発火の原因とNG行動例】

リチウムイオン電池による発火の多くは、電池内部の損傷によるショートです。

なお、リチウムイオン電池内部には可燃性の電解液が使用されているため、高温にさらされることで発火する場合があります。

そして、リチウムイオン電池が発火するリスクのある主なNG行動は以下の通りです。

- ①携帯をズボンの後ろポケットに入れて座る(製品が変形するような圧迫)
 - ②製品を床に落下させた(製品に衝撃を与える)
 - ③カイロなどの発熱物と一緒にポケットやカバンに入れる(製品を高温な環境にさらす)
 - ④正規品以外の充電器で充電する(製品規定外の電圧・電流による充電)
 - ⑤粗悪な製品の使用(安価なバッテリーによる内部部品・安全装置の不備)
- ちなみに、東京消防庁の調査によると、令和6年中で発生したリチウムイオン電池火災の約6割が充電中に発生しており、その中で最も多かったのは「充電方法誤り(正規品以外で充電)」でした。PC やスマホ等を充電する際には、その製品に対応した充電器を使用することを心掛けましょう。

【発火を防ぐ対策】

発火や火災を防ぐ対策として、上記のNG行動を避けて使用する他、

- ・PSEマークが付いている製品を使用する(PSEは安全基準を満たした証明です。)
- ・自治体が指定する方法で廃棄する(一般ごみとして廃棄した結果、ごみ回収時に発火事故が発生したケースも…)
- ・劣化したバッテリーは使用しない(膨張・変形している、充電中・使用中に異常な発熱がある、充電できない、などの不具合がある場合は発火の危険性があります。)
- ・むやみに製品を分解しない・・・等が対策として挙げられます。

充電をすれば繰り返し利用できる便利な機器が充実した世の中ですが、

火災・発火のリスクを十分理解したうえで、使用することを心掛けてまいりましょう。

